

令和2年10月開成町教育委員会定例会 会議録

日 時： 令和2年10月27日(火) 13時10分～15時00分

場 所： 開成南小学校 多目的室

出席者： 井上教育長、村岡教育長職務代理者、露木委員、上野委員、本澤委員

【事務局】遠藤教育委員会事務局参事兼生涯学習課長、岩本学校教育課長
尾川学校教育課学校教育班長

議 事：

1) 開会 教育長より開会の宣言

2) 会議録署名人の指名 村岡委員が指名された。

3) 議事

《協議事項》

(1) 令和3年度の教育委員会学校教育方針について

・資料1について説明した。

○教育長

協議事項の(1) 令和3年度の教育委員会学校教育方針について私からご説明します。こちらは、例年この時期に各学校で学校運営協議会が開催されることになっており、そこで来年度の方針や予算について学校長が学校運営協議会委員にお諮りするために、事前に教育委員会の方から大きな方向性を示す必要があります。本日、お配りした資料について承認をいただければ各学校に来年度の教育方針として通知させていただきたいと考えております。

まず、キャッチフレーズとしては、「すてきさん」づくりを幼、小、中学校を通じて共通のものとして掲げさせていただいております。「すてきさん」の意味するところですが、各学校が掲げる教育目標の目指す子ども像の姿となります。この「すてきさん」という言葉は、限定的な価値を成し遂げたことをする賞賛するだけの言葉ではありません。例えば、挨拶のすてきさん、笑顔のすてきさん、学習や運動、趣味等で、その子の個性や感性、言動の軽重や広い狭い、程度の差異などがあってもよいと考えています。良い意味で「ハッ」とさせられたのであれば「すてきさん」ということになります。

「できないよりも、できたほうがよい」「できるに越したことはない」とは思いますが、一人ひとりの資質・能力、積み重ねてきた『何か』は、皆違います。その子に応じた出来栄え、目標設定があつてしかなるべきだと考えています。評価には、絶対評価という考えがありますが、まずは、その子の形成評価、個人内評価の手法を大いに活用して、『さっきよりも、今のほうが～』を大切に、学習主体者である子どもの進歩・発展・成長、意欲的・主体的な学びにつなげていきたいと考えています。

同様の観点から、「すてきな先生」を育てなくてはいけないと感じ

ています。「人が人を育てる」教育現場では、「教職員という“人”」の影響が大きいものです。とどまることなく教育の質を維持、向上させなければならないと考えています。具体的には、5点あげさせていただきました。

1点目が、「任せて、育てる」です。その人にできるだけ仕事を任せることで育てていきたいと思えます。特に、「授業づくり」のプロの育成に力を入れていきたいと考えています。

2点目が、「対話をとおして育てる」です。仕事上の対話・会話、「ホウ・レン・ソウ」をすることで発想を広げ、意欲を持たせたいと考えています。

3点目が、「体験・経験をさせて育てる」です。異業種や他部署的な仕事をとおして、自己研さんを積ませたいと考えています。

4点目が、「「笑顔」と「真顔」の表情を出すことで育てる」です。教育委員会事務局が、話しやすい、相談しやすい場所にしたいと考えています。そのために、好感のもてる言動をもって、町民の信頼を得たいと考えています。

5点目が、「予算執行は、無駄なく正確に、確実に」です。必要だから予算計上しているので、必要なことは無理無駄なく迅速に、正確に確実に執行したいと考えています。

教育委員会としては、まず、学校に対して、安心・安全であり、快適な施設及び設備という環境を整える必要があると考えています。必要な人的支援・配置、必要な研修等の開催をまいります。特に、町民の期待が大きい義務教育学校に対しては、指導内容の確実な定着のためにも、常に授業の質や環境について、連携・検討・評価を行っていきます。また、GIGAスクール構想に関わる学校現場のデジタル化、ICT化に対応した支援を推進していきます。さらに、生涯学習・社会教育においては、生涯にわたって学び続けよう、活動しようとする場と、指導者の提供を積極的に行いたいと考えております。特に、国の動向として、令和5年度から休日の部活動の外部委託が本格導入される予定であり、検討を進めてまいります。

次に、令和3年度の教育委員会の取組み・諸課題についてまとめさせていただきました。こちらは、第五次開成町総合計画後期基本計画をベースとしています。①施設・設備関係と②研究・検討課題の大きく二つに分けてまとめています。

まず、施設・設備関係ですが、8項目あげさせていただきました。1点目が、新型コロナウイルス感染症対策です。新たな生活様式を踏まえて、安全・安心な教育環境を整備してまいります。2点目が、GIGAスクール構想に対応した授業づくりです。教育活動全体を通じて、情報活用能力の育成、プログラミング教育、効果的な利活用の実践研究を推進してまいります。3点目が、文命中学校大規模改修工事です。こちらは、当初、令和3年度から令和5年度までの工期を予定していましたが、現時点の見込みとしては、令和3年度、令和4年度の2か年度の工期の予定で進めております。4点目が、放課後の児童

の居場所づくりです。放課後子ども教室、学童保育との連携を進めてまいります。5点目が、町民センター改修事業です。利用者にとって使いやすい学習室、図書室の整備を進めてまいります。6点目が南部コミュニティセンター管理事業です。大規模改修工事や幼稚園施設への移管など総合的に検討を進めてまいります。7点目が、開成小学校運動場改修工事です。こちらは、中庭も含めて検討してまいります。8点目が、開成南小学校外壁塗装工事です。開校後10年が経過しており、必要な改修を検討してまいります。

続いて、研究・検討課題関係ですが、7項目あげさせていただきました。1点目が、学校の働き方改革です。教職員の心身の健康及び、良質な授業づくりのための働き方改革を推進してまいります。

2点目が、小学校の学習指導要領改訂への対応です。本来ならば、今年度から本格実施となるところでしたが、新型コロナ禍で今年度は不本意な取組状況となっています。令和3年度は、「主体的、対話的で深い学び」の実践をしてまいります。また、外国語活動の充実に力を入れていきます。

3点目が、中学校の学習指導要領改訂への対応です。来年度から全面実施されますので、遺漏のないよう対応していきます。こちらも小学校同様に「主体的、対話的で深い学び」となる授業づくりが必要となってきます。

4点目が、町民体育大会に向けた準備です。来年度に東京オリンピック・パラリンピックが延期されましたので、その対応も町として必要なところは出てきます。

5点目が、開成幼稚園開園50周年記念です。本来ならば、令和2年度に記念事業を予定していましたが、コロナ禍の影響で来年度にあらためて実施したいと考えています。6点目が、開成南小学校開校10周年記念です。こちら、令和2年度に実施する予定でしたが、コロナ禍の影響で来年度にあらためて実施したいと考えています。7点目が、開成小学校体育館雨漏り原因調査です。こちらは、現状、体育館天井の中央部の数か所から雨漏れが発生しております。広域避難所に指定されているので、早急に修繕をしたいと考えております。

説明は以上です。何かご質問、ご意見はございますか。

○委員 1ページ目の各学校に依頼することのなかで「(4)「笑顔」と「真顔」の表情を出すことで育てる」の項目で、「教育委員会事務局が、」となっているところ、主語を「学校が、」として後半の「各学校も同様である」をカットしたらどうか。

○教育長 主語を置き換えてはどうかというご提案ですが、御指摘のとおり修正させていただいてよろしいでしょうか。

○全委員 意見なし。

○教育長 それでは、御指摘のとおり修正させていただきます。

○委員 2ページ目の「4 令和3年度の教育委員会の取組・諸課題」の「3 施設整備事業」のところで、「文命中学校大規模改修工事①」となっているが、終わりにある「①」を取り、文章のはじめに「・」をつけ

たらどうか。その次の「4 放課後の児童の居場所づくり関係」のところも同様に「①」を取って「・」としたらどうか。また、「5 町民センター管理事業」の内容のところでは閉じカッコがないので、そこを訂正した方がよい。また、「6 南コミ管理事業」のところでは「H35、H36」という記載があるが、「R5、R6」とすべきではないか。その次の開成小学校運動場改修工事も「H36」となっているところを「R6」とすべきではないか。

○教育長 御指摘のとおり修正させていただきます。他に何か御意見ございますか。

○全委員 意見なし。

○教育長 それでは、若干内容の修正を加えさせていただいたうえで、各学校に本内容について通知させていただきます。

(2) 開成町教育振興基本計画に基づく令和元年度の点検及び評価について

・資料2について事務局から説明した。

○教育長 協議事項の(2)開成町教育振興基本計画に基づく令和元年度の点検及び評価について事務局から説明してください。

○事務局 資料2をご覧ください。こちらは、前回の定例教育委員会において、御指摘のあった点について修正させていただいたものです。主に字体、文言の修正、ナンバリングを修正させていただきました。15ページをご覧ください。本報告書の基本的な評価方法ですが、まず、教育振興基本計画期間中に取り組むべき項目があり、次に当該年度の主たる取り組みを掲げて、その結果を評価するという仕組みとなっていますが、その部分の当該年度の取組と成果がリンクしていない箇所がありましたので、修正させていただきました。また、本報告書については、基本的に令和元年度に取り組む項目を評価するものとなっていますが、本報告書のなかでもA評価とはいえ、様々な課題がございますので、そのような課題は本報告書の中に明記すべきではないかという御指摘がございました。このあたりの課題へのアプローチの仕方ですが、本報告書のように令和元年度の取組結果の反省を踏まえて、次に予算等の場面で改善を図れるのが令和3年度予算編成時ということになります。そのような状況も実態としてあることはご理解いただきたいと思います。それを前提として、報告書の46ページでは「令和元年度点検・評価に対する教育委員の見解」ということで、これまでの教育委員の皆様からいただいたご意見をある程度まとめた形で記載させていただきました。また、教育振興基本計画に紐づいた報告であるため、この見解の部分は、このような形でまとめさせていただきました。

また、村岡委員、露木委員からご指摘のあった次年度に向けた課題の記載についてですが、教育委員の見解の部分で記載させていただいております。本澤委員からの幼稚園、保育園、高校との連携事業について記載をすべきではないかという御指摘ですが、こちらは、保育園と調整させていただいて連携事業の方向性については、令和3年度以

降の事業のなかで取り組んでいくような記載とさせていただきました。また、文団連についてですが、こちらも生涯学習課との関わりのなかで令和3年度以降どのように活動を促進していくのか検討させていただけたらと思います。上野委員からご指摘のあった達成した指標からこぼれた児童・生徒のフォローについてですが、こちらについても今後、令和3年度予算の部分で検討していきます。したがって、報告書の考え方としては、課題と点検・評価は切り分けて考えていただけたらと思います。課題への取組方針等も時機をとらえて委員の皆様にご説明させていただけたらと思います。今回、このような形で評価をまとめさせていただきましたが、今後も同様なまとめ方をするのかどうかも含めて委員の皆様のご意見をいただけたらと思います。最終的には、点検・評価の報告ということで12月頃に議会の方に報告させていただけたらと思います。説明は以上です。

○教育長 ただいま、事務局から説明がありました。何かご質問はございますか。

○委員 2ページの「イ 開成町教育改革検証会議」の第1回のところで「○教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価について書面で回答する」とあるが「回答」で止めるべきではないか。6ページのスポーツ班の事務分掌の記載中「4 スポーツ安全対策に関わること」とあるが他の項目と表現を揃えるため「関すること」とすべきではないか。25ページの「(1) 学校教育施設の整備 (エ)」について、成果欄には記載があるが、令和元年度の主たる取組に記載がないので、そこを修正すべきである。31ページ「(2) 子どもたちの安全・安心確保」の成果欄のところの「(オ)」が2つ記載されているので修正すべきである。33ページの「(1) 町民参加による学校支援」の主たる取組のところで「(イ) 必要に応じて学校教育活動への支援ボランティアの延べ参加人数を120人ほどと考え、支援の充実を図ります。」とあるが、成果のところに記載がないので修正すべきである。37ページ「(1) 規範意識や公共の精神の育成 (ア)」の主たる取組のところで「開成町学校・地域安全推進委員会の機関誌を年2回発行し」とあるが、成果の欄でその部分の記載がないので修正すべきである。43ページの「(1) 町民のまちづくりへの参加支援」の主たる取組は「(ア) 町の広報等によりイベント等を周知し、中学生の町防災訓練への参加、あじさいまつりへの小・中学校の参加を呼びかけます。」のみだが、成果欄には、(ア)と(イ)の記述があるので、ここは(ア)に内容を包含するかたちで良いのではないか。45ページの教育委員会の見解の4行目のところで「その取組結果如何を評価して」とあるが、「その取組結果を評価して」で良いのではないか。45ページの下から3行目のところで「検証委員による評価結果としては、30項目すべての事業がA評価という結果」とあるが、評価は教育委員会がすべきものであり、この記載だと誤解を招くのではないか。46ページのところで「令和元年度点検・評価に対する教育委員の見解」とあるが、ここは、あくまでも合議体である教育委員会の見解を

記載すべきところであり、個別の教育委員の見解は載せなくてよいのではないか。したがって、この個別の見解部分の記載はカットしてよいのではないか。

○委員 昨年の報告書では、教育委員の見解という項目出しはしていなかったと思う。このような記載だと、個別の見解の部分とその前の記述は何が違うのかということになるので、この個別の見解はなくてもよいのではないか。

○教育長 委員御指摘のとおり、教育委員の個別の見解というかたちで項目出しはせずに、合議体である教育委員会全体の意見を記載するなかで記載するようにしたいと考えています。

○委員 45ページの教育委員会の見解の部分で読みにくい部分がある。まず、最初の2行は当たり前の記載なので不要だと考える。教育委員会の見解部分の主な内容としては、大きくわけて3点くらいにまとめられると思う。検証委員の意見が箇条書きなので、教育委員会の見解も箇条書きの方がわかりやすいのではないか。45ページの下から3行目の「また、検証委員による評価結果としては」のところは、改行すべきではないか。また、他の教育委員が指摘しているように個別の教育委員の見解は、全体内容に包含できるものなので削除してよいのではないか。また、スポーツ分野でオリンピック・パラリンピックの記載のなかで「来年度に延期」とあるが、いつから見て「来年度」なのか明らかではないため、明記すべきである。46ページの中段あたりで「このような状況のなかであっても」とあるが、この記載がどのような状況を指すのか明らかではないので整理すべきである。

○教育長 御指摘を踏まえて、個別の教育委員の記載は削除し、本文にまとめるようにさせていただきます。その他の文言の修正等もございまして、こちらもおわせて修正させていただきます。他に全体を通じて何かございますか。

○委員 目次の記載があるページに「3ページ」とあるが、ここは誤植ではないか。また、16ページの「(3)生涯学習を支える施設の整備(ウ)」の成果欄のところで「コロナで開室日数が少なりなり」とあるが、コロナは正式名称で記載すべきではないか。23ページの「(6)幼・保・小・中・高の連携」の主たる取組のところでは、「(イ)保・幼・小の連携で、1年生と幼稚園園長児との交流会の中に、保育園年長児も参加するというシステムの確立を目指します。」とあるが、成果欄に保育園年長児の交流はできなかつたように見えるが、先ほど事務局から説明があったとおり今後の改善項目として捉えていただきたいと思います。28ページの「2 生涯にわたる体力づくりを支援します」の(2)と(3)の間にスペースをあけた方がよい。40ページの「(2)文化・芸術活動の推進(ウ)」の成果欄で「町文化祭の開催によって、町内幼稚園、保育園の子どもたちから文団連で活動している大人まで幅広い年齢層」とあるが、「町民」でまとめればよいのではないか。33ページの「(4)有害情報対策の推進」の成果欄でネットパトロールの記載が重複しているので修正すべきである。この点について、検

証委員の意見でSNSのことが評価項目としてあがってきたことは、良いことだと思う。

○事務局 御指摘の点について修正させていただきます。

○委員 14ページのところで3月24日に総合教育会議を開催したことになるが、この日に総合教育会議は開催されていないので修正すべきである。

○事務局 御指摘の点について修正させていただきます。

○委員 33ページの「(2) 子どもたちの健全育成」の(イ)の成果欄に「三歳児講座」とあるが、「3歳児」なのか「三歳児」なのか確認が必要ではないか。

○事務局 要綱等で確認させていただきます。

○教育長 御指摘のあった点については、事務局で調整させていただき最終的なまとめをさせていただきます。

《報告事項》

(1) 経過報告、今後の予定について

・資料3に基づき事務局より説明した。

○事務局 資料3をご覧ください。10月の経過報告です。10月1日は、登校指導日でした。10月6日は、開成幼稚園年長児の運動会を開催しました。10月8日は令和3年度小学校入学予定児の就学時健康診断を実施しました。対象者183名中177名の方が受診しました。欠席された6名の方には個別に通知をさせていただいております。10月9日は、開成幼稚園年中児の運動会を開催しました。10月14日は文中フェスティバル（体育祭関連）、10月15日は文中フェスティバル（文化祭関連）を開催しました。また、10月15日は登校指導日でした。10月20日は、開成小ミニ運動会を開催しました。10月21日は、教育支援委員会を開催しました。10月27日本日は、開成南小学校において定例教育委員会を開催させていただきました。なお、コロナウイルス影響により中止となったものとしては、足柄上小学校連合体育大会、神奈川県市町村教育委員会連合会研修会がございます。

続いて、11月の予定について報告します。11月2日は登校指導日です。11月6日は、開成南小学校の体育集会・学校公開日となっております。11月16日は、登校指導日となっております。11月27日は、開成小学校において定例教育委員会を開催させていただきます。なお、コロナウイルス影響により中止となったものとしては、みなみ風コンサート、文命中学校2年生職場体験、かいせい文化祭は中止となっております。説明は以上です。

○事務局 学校行事について補足させていただきます。本日、学校からお配りした資料のなかで開成南小5・6年スポレク（案）があるかと思えます。こちらは、5、6年生を対象に水辺スポーツ公園を会場にしてスポーツ等のレクリエーションを実施するものです。開成南小学校は、

11月13日に実施させていただく予定です。開成小学校についても、同様のイベントを水辺スポーツ公園を会場にして11月6日に開催させていただく予定です。

また、小学校の修学旅行が中止となったことで、その代替として山梨県の富士急ハイランドに行く予定です。あわせて、児童達は、昼食を兼ねてハイランドリゾートホテルにおいてテーブルマナー講習も受ける予定です。開成小学校は、11月19日、開成南小学校は12月2日にこの代替行事を実施する予定です。

(2) 開成町立園・学校の様子について

○教育長 文中フェスティバルでは、保護者は参観できませんでした、生徒はイキイキと活動していました。生徒が主体となって発表を行っており、よく工夫されていました。

幼稚園では、年長と年中の運動会はすでに実施しました。保護者は最大2名まで参観可能ということで実施させていただきました。

小学校運動会においては、保護者参観は制限したかたちで実施しましたが、児童はイキイキとしていました。

小学校、中学校とも子どもたちの発案によりイベントを企画したとのことでしたので、その意味では手作り感のある行事となりました。例年とは異なったやり方となりましたが、子どもたちの力を実感できました。

また、コロナ禍のなかで学校の負担軽減をはかるため、スクールサポートスタッフ、学習指導員の配置を進めています。あわせて、トイレ清掃等の業務を10月から業者委託としており、学校の負担軽減に努めているところです。

生涯学習の分野では、コロナウイルスの影響により多くの生涯学習講座が中止となっていましたが、徐々に再開できるようになってきました。また、今年度、県から移管された酒匂川サイクリングコースの除草作業が終了しましたので報告させていただきます。

(3) その他

○事務局 9月に開催された総合教育会議において、令和3年度予算にかかる教育委員会の課題共有という内容で協議してもらいましたが、あのような会議のやり方でよかったのか等、どのような感想を持たれたか率直な意見をお聞かせいただけたらと思います。

○委員 松田町の報告書をホームページで拝見したことがあるが、そこでは計画の内容等についてパワーポイントを活用して説明していた。そのような取組もやってみたらどうか。

○委員 事前に議論すべき事項をまとめたペーパーは用意されていたが、どこまで委員として発言してよいのかわからなかったため、なかなか自分の考えを述べることは難しかった。

○委員 自身の発言を振り返っても、教育委員会における発言と総合教育会

議における発言が同じように感じられる。それぞれの場面でどのような発言をすべきか判断が難しかった。

○委員 教育委員が直接町長に対して予算要求できる機会なので、あのようなやり方は良かったと思う。事務方が財政に要求するよりも町民の代表である教育委員が総合教育会議のような場面で予算について関わりを持つのは今後も続けていくべきだと考える。

○事務局 いただいたご意見については、事務局である企画政策課にお伝えさせていただきます。

閉 会 : 教育長より閉会の宣言